



# Rotary Club of SUGITO

## 杉戸ロータリークラブ週報

2006～2007年度 RI のテーマ

### Lead the way

会長 仁部前明 幹事 下津谷忠男 会報委員長 田中昌夫

#### 第 1 8 4 2 回例会(2006年10月10日)

点鐘

ロータリーソング

会長挨拶

仁部会長

我等の生業

仁部会長

#### 稲盛和夫の哲学に学ぶ

##### 稲盛和夫略歴

1932年生まれ。59年京都セラミック株式会社(現京セラ)を設立。84年第二電電(現KDDI)を設立。同年稲盛財団を設立し「京都賞」を創設。経営塾「盛和塾」の塾長で、若手経営者の育成に心血を注ぐ。

##### 運命と因果応報について

彼は、人生を形成する要素として二つのものがあると言う。

第一に挙げられるものは「運命」だと言っています。たとえば、具体的に時代を代表する優秀な学者がいるとして、彼の頭脳が明晰なのは、両親から素晴らしい脳細胞を遺伝として受け継いだからだとしても、それだけで優秀な学者にはなれません。病気をせずに健康で過ごすこと、学問に打ち込める環境があること、恩師や支援してくれる人々にめぐり合うことなど、さまざまな条件が加わって初めて、人はその与えられた才能を十二分に開花させることが出来ます。つまり、一流の学者という地位を得るかどうかは、自分の意思や遺伝子の力が及ばない「何か」運命の範疇に属することだと言います。

この運命とは別にもう一つ、我々の人生を形作る大きな要素があると言っています。「善根は善果を生み、悪根は悪果を生む」という「因果応報の法則」のことです。「思いのままに結果が現れる」ということを機会ある度に話していると言っています。思ったこと、行動したことが原因となって結果が生じるということです。このことが「因果応報の法則」と呼ばれるもので、「運命」と同時並行的に我々の人生を滔々と流れていると言っています。

そして、彼は「因果応報の法則」が「運命」より若干強い。このためこの「因果応報の法則」を使うことでもって生まれた「運命」をも変えていくことが出来ると、つまり、善きことを思い、善きことを行うことによって、運命の流れをよき方向に変えることが出来るということです。ところが、現代社会では少し学問を学んだ人(インテリ)が「運命」を迷信のようにとらえ、「因果応報の法則」は「悪いことをすれば、バチが当たる」という表現で表されたりする。シルバーバチは「皆さんは、因果応報の法則を信用してないでしょう。善いことをしたからよい結果が出るとか、悪いことをしたから悪い結果が出るということがはっきりしないので信用しないのだと思います。しかし、短い期間では、その通りには出てきませんが10年20年という長いスパンで見れば、必ずそうなっています。・・・」

彼は、このことを心にとめて、日々善きことを行うようにしたいと言う。

例会日： 火曜日 12:30～13:30 例会場： 埼玉りそな銀行杉戸支店 3F

事務所： 杉戸町杉戸 2-12-26 埼玉りそな銀行杉戸支店内

TEL 0480 - 34 - 1716 FAX 0480 - 34 - 1360

## 幹事報告

下津谷幹事

地区大会記念ゴルフ大会の組み合わせ表がきております。

米山奨学会より「クラブ支援奨学金の申し込み〆切迫る」というメールがきております。

R Iよりソルトレークシティー国際大会のチケット申込書がきております。

UNHCRよりアンケート協力のお願いがきております。

## 《クラブフォーラム》

篠原委員長



### 自らの健康、職業の健康、家族の健康を基本とした奉仕とは？

今月は職業奉仕月間ですので「自らの健康、職業の健康、家族の健康を基本とした奉仕とは？」というテーマでクラブフォーラムを行いたいと思います。また、皆さんから出た貴重な意見を12月2日に行われます地区のグループ討議会へもっていかねばなりませんので、ご協力をお願いします。



仁部会長：私は18年前にクモ膜下をやりまして、健康は自分で守らなければならないことを痛感しました。私の中にはセラミックの人工骨が入っています。動脈瘤が出来たところはクリップで止めてサランラップで包んであります。当時、私は校長になって4年目で今は亡くなっていますが、教頭さんは私よりも5つ位年上ですから「若僧の校長の言うことなんか聞けない」という状態でした。こうした中で職員をどう動かすか等、いろいろと心身共に影響していたのかもしれない。いずれにしても今日まで

このように元気に行われるのは、やはり他人の力より自分の節制のお陰だと思えます。もちろん女房も朝に晩に病院には来てくれましたが、自分の健康は自分で守る努力をしていかなないと駄目だとつくづく感じております。残念ながら酒は飲みすぎておりますので、あとはどう自制するかが問題です。



新井会員：職業奉仕月間ということで私の仕事について少し話をさせていただきます。私の

仕事は建設業ですので、皆さんご存知の通り直接工事をとるのは入札です。入札の方法としては、一般指名入札と一般競争入札がありますが、最近インターネットで一般競争入札が出来るようになりました。当社でも3年で6回位応札させて頂きました。電子入札は点数制で800点以上はAランクです。いろいろ審査をクリアして同ネットの場合は最終的にはくじ引きになります。失格ラインがネット上で表示されなかったり、開札が30分遅れたりと不具合もあるようですが、いずれにしてもインターネットを利用することで今まで取れなかった仕事にも参加できるようになり、チャンスが頂けるようになったかなと実感しております。



関口会員：今までのロータリーは自分から言わなくても周りがわかってくればいいというのが、特に職業奉仕にはありましたが、今は変わってきてワンイヤールールも継続性を求められるようになってきました。通常ガバナーが終ると諮問委員というのをやるのですが、私は職業奉仕を2年もやりましたので少しはわかってきました。何が難しいかという職業奉仕は他の委員会と違って結果が出ない、数字が出ないのです。そこで前にも話したと思いますが「ウサギとカメ」の話をします。また、先日東

京のガバナーと一緒にあった時「関口さんがガバナーの時は地区大会で何をやりましたか？」と聞かれ「何でも鑑定団をやった」と言いましたら「それはいいですね」と言われました。正に何でも鑑定団の「いい仕事をしていますね！」という言葉がロータリーの職業奉仕だと思えます。それと以前話したと思いますが、近江商人の三方良しの精神「顧客も良く、お店も良く、自分も良く」でしたか、自分にも正直に他人にも正直にという考え方です。そして「ロータリーの友」にも載っていましたが「会社は誰のものか？」ということで会社はすべての人達のためにあるというステークホルダーの考え方があると思えます。

**下津谷会員：**会社の健康についてということで、私の場合はいい話ではなく、会社を沈没まで持って行ってしまったという話です。時代がバブルということもあって、ピークの時はかなりの売り上げがありました。そういう時には、のぼせが出てくるというか、かなり傲慢だったと思います。私は当時はゴルフをやっていたのですが、東武鉄道の専務が「僕もやっているのだから君もやりなさい」ということで始めました。そうしたらメンバーにならないとゴルフ場もなかなか思い通りにいかないのゴルフの会員権やら土地の購入やらで、結果的にはかなりの負債を抱えてしまいました。そんな苦境も5年前に社債を発行することでどうにか乗り越えましたが、社員も125名から60名程度に減りました。自分の思慮が足りなかったために大変な事になってしまった訳です。しかし、会社が潰れないで存続しているだけでもいいかなと思っています。先ほど関口さんも言っていました、会社というのはやはり社員や家族、株主、取引先等すべての人達にとってよくなければとつくづく思っております。



**渡辺良一会員：**私達は司法書士ということで、登記、供託、告訴告発の他に簡易裁判所の訴訟代理権をもっています。今年の司法試

験の結果が発表になり 1500 人のところをゆくゆくは 3000 人位に増やしたいとの事が載ってありました。しかし、そんなに増えたら弁護士だらけになってしまいます。弁護士という仕事はある程度儲からないと駄目なんです。弁護士の数が多くなってしまうと飯を食べるのがやっとで、社会のために手弁当でやるような人がいなくなってしまいます。企業等の弁護士は物凄く儲かるかもしれませんが、やはり格差が出てきてしまいます。ロースクールを出ないと弁護士になれないシステムにしたら、下から一生懸命積み上げてきた人がいなくなってしまいます。お金のないロースクールに行けない人達からチャンスを奪うことになります。そうしたら世の中が狂ってしまうと思えます。



**鈴木会員：**私の場合は仕事があった所にお嫁にきましたので何が何でもやらなければと思いました。タクシーという仕事は考えてみたら24時間年中無休なんですね。そんな中で一時期社長をやっていたこともありましたが、ずーとこの仕事の流れを見てきますと、もちろん忙しい時期もありましたが、斜陽産業なんだと思います。でもなくてはならない仕事だと思います。今は息子の代になって一生懸命やっているお陰で一番良い時の数字に近づきつつあるようです。毎日毎日「今日はどうだった？今日はどうだった？」と面白くてしょうがないようです。タクシーという仕事は大きな仕事では無く、小さな積み重ねですから良くも無く悪くも無くですが、なくてはならない仕事だと思えば張り合いも出てくると思えます。

### 出席報告

篠原副委員長

出席免除 2名

月日	会員数	出席	欠席	MU	出席率
10/10	27	17	10	3	74%

### スマイル報告

篠原副委員長

本日投入額	18,000円
累計額	334,000円